

図書情報コーナー

おたずね

出雲中央図書館 21-0487
 平田図書館 63-4010
 佐田図書館 84-9050
 海辺の多伎図書館 86-7077
 湖陵図書館 43-3309
 大社図書館 53-6510
 出雲市教育委員会図書政策課 21-6266

図書館への贈り物 図書館から贈り物

図書館への寄贈について

図書館では、市民の皆さんから図書館資料の寄贈をお受けしています。寄贈いただく資料の中には、非売のものなど、今では入手困難な貴重な資料が多くあります。とりわけ、地元出身の著者の本や各種団体の機関紙や団体史など、出雲地域にかかわりのある資料については、図書館の郷土資料として収集し、広く活用しています。図書館は、資料を充実させることにより、多くの方にご利用いただくことが

できる施設となります。市民から図書館へ、そして図書館から市民へ。市民の皆さんからの寄贈は、より充実した図書館をつくるうえで必要不可欠なものです。

寄贈いただける資料がありましたら、各図書館へおたずねください。なお、寄贈された資料の取り扱いについては、図書館に一任ください。汚れたり傷んだりしている資料などは活用できない場合もありますので、ご了承ください。



大社図書館では、毎年出雲大社からの寄贈により「おおよし文庫」として活用しています。

新刊案内

「まるごとクリスマス ～私の手作りクラフト」

パッチワーク通信社/刊

さあ、楽しいクリスマスが近づきました。聖夜を演出するおしゃれな手作り品の数々をまるごと紹介します。



「これでわかる！ 裁判員制度」

実業之日本社/刊
平野哲郎/監修

国民の司法参加のひとつとして、裁判員制度が始まります。有権者約350人に1人が、候補者として、通知を受けます。その時あなたはどうしますか？疑問にズバリ答えます。



寄贈いただいている地域の刊行物など

- ・各種団体機関紙(ユニティいずも、出雲商工会議所報 など)
 - ・地域の文化団体機関紙(川柳いずも、山陰詩人、体協だより など)
 - ・島根県の刊行物(シマネスク、島根の統計 など)
 - ・県内市町村の刊行物(隠岐の島町総合誌、広報ひかわ など)
 - ・県内図書館だより
 - ・市内コミュニティセンターだより
- ※このほかにも、たくさんの寄贈刊行物があります。

お知らせ

平田図書館 クリスマス会

パネルシアター・手品・ストーリーテリングやサンタさんたちからを使ったゲームなどを行います。

○とき/12月23日(火) 14時～15時

○ところ/平田図書館

○申し込み/おたずね/平田図書館

平田図書館 一日司書さん募集

図書館の仕事を経験してみませんか。

○とき/12月26日(金)、27日(土)

○午前(11時～12時) 午後(14時～15時)

○募集人数/各部2人(計8人)

※申込多数の場合は抽選とします。

○申込期限/12月15日(月)

○申し込み/おたずね/平田図書館

出雲中央図書館 「英語で楽しむ 絵本の世界」

○とき/1月19日(月)16時～17時

○ところ/出雲中央図書館

○講師/ジュリエット・トランさん
アヌ・ルース・ネンさん

○申し込み/おたずね/出雲中央図書館

学校の応援団

本年度2回目の理事長会を地域ごとに開催しました!

河南会場 平田会場 大社会場 出雲会場

地域学校運営理事会は、地域や保護者の皆さんに、学校の教育活動を理解し、これまで以上に支援・協力していただくための組織で、市内全ての公立小中学校に設置されています。

運営理事会で話し合われている内容の例

- 教育活動や学校行事などについて
- 学力向上策について
- 学校評価について
- 望ましい生活習慣について ほか



10月28日(火)、佐田・多伎・湖陵地域を皮切りに、市内4会場、本年度2回目の「地域学校運営理事会理事長会」を、地域別に開催しました。

理事長会では、各中学校区での小中一貫教育や地域学校運営ブロック協議会の取り組みについての紹介の後、全体協議を行いました。

協議では、中学生が校区の小中学生に勉強を教える取り組みの紹介や、学力調査結果をふまえ、中学校区の保育所・幼稚園・小中学校とともに、大学の先生や市の保健師もいっしょ

になった幼児・児童生徒の望ましい生活習慣の定着をはかる取り組みの紹介、また、「地域学校運営理事会」が「学校評価」を行うことに対する質疑応答など、どの会場でも、活発な討論が展開されました。

「地域学校運営理事会」については、理事が地域・学校・家庭それぞれの立場から参加していることから、「地域の子どもに対して、地域としてどのようにかわって行くのか検討できるいい組織だ」と思っている。という意見もいただきました。それぞれの地域で、特色ある理事会運営が行われています。



窪田小学校児童によるオープニング演奏

出雲神在月 教育フェスティバルを開催

「地域・学校・家庭が一体になって取り組む教育環境づくり」をテーマに、11月15日、神在月教育フェスティバルを開催しました。

当日は、窪田小学校の子どもたちによる「須佐太鼓」の演奏に始まり、旭丘中学校区の小中一貫教育、南中学校区の「健康を考える会」の取り組みや、大社小学校の運営理事会の取り組みについて発表があった後、出雲市教育委員会が、本年9月に行なった、「フィンランド教育視察」の視察報告を行いました。

後半は、「子どものケータイ利用問題」について講演とパネルディスカッションを行い、光中学校での取り組みを説明した後、意見交換を行いました。携帯電話の利用については、携帯電話の利便性とともに、その問題点や危険性などについても、もつと親子でよく話し合うことや、大人もメディアについて、よく勉強しなければならないなど、さまざまな意見が出されました。